先進地視察結果について

- 1 テーマ:6次産業化を通した地域産業の振興と地域の活性化
- 2 視察日:平成26年11月4日(火)
- 3 視察先及びその概要
 - ○「農事組合法人 明峰ファーム」(石川県小松市大島町ホ29番地1)
 - ・平成 18 年,集落内全農家が参加する集落営農組織として設立 出資金 17,000 千円,組合員 57 名,管理圃場 43ha
 - •生產(加工)品目:水稲(米粉),大麦,小麦,大豆
 - ・総収入(H24): 50,000 千円(米 31.5 ha, 米粉用米 3.5 ha, 転作 8 ha)
 - ○「株式会社 白山明峰」(石川県小松市大島町ホ29番地1)
 - ・平成20年,「明峰ファーム」の加工部の位置づけで連携企業として設立 出資金9.800千円,株主数5名
 - ・主な生産, 販売品目: 米粉パン・米粉ロールケーキ・和洋菓子等, 米粉
 - ・加工品売上高(H24): 40,000 千円 (パン 37,000 千円, 米粉 3,000 千円)
 - ・販売先:自社店舗, JA 直売所, A コープ, 道の駅
 - ⇒上記2法人の連携で6次産業化の取組みを展開

4 調査内容

- (1) 設立の経緯や運営状況等
 - ・設立の経緯は上記のとおり
- (2) 行政等の支援
 - ・県、市、JAから、補助金等の情報収集や計画の信頼性・精密性の確保
 - ・農山漁村活性化プロジェクト支援交付金で米粉処理加工施設を整備
- (3) 地域まちおこし
 - ・人口減少、高齢化が進む中で地域農業の継承や地産地消の増進による活性化
 - ・雇用の創出
- (4) 課題等
 - ・作業従事者の確保が急務、長期的にはリーダーの発掘、人材育成
 - ・地域資源の再確認による商品開発

5 所見

- ・地域資源や補助金等のフル活用
- ・事業を立ち上げ、軌道に乗せるためには強力なリーダーシップのあるキーマンの存在